

主要地域生協の8月度供給高（売上高）速報 ～総供給高は4カ月ぶりの前年割れも、店舗は引き続き前年超え～

日本生活協同組合連合会

日本生活協同組合連合会（略称：日本生協連、代表理事会長：土屋 敏夫）は、全国66主要地域生協の2023年8月度の供給高（売上高）の速報をまとめましたので、ご報告いたします。

■全国主要地域生協 2023年8月度供給高・前年比（対象生協数66）

8月度速報値	供給高 (百万円)	前年比 (%)	総供給高に 対する構成比 (%)
総供給高 ①+②+③	245,285	99.1	
① 店舗	85,314	103.6	34.8%
② 宅配	155,297	97.2	63.3%
宅配のうち個配	118,299	98.0	48.2%
③ その他供給高	4,673	88.4	1.9%

2023年度 前年比推移 (%)	4月度	5月度	6月度	7月度	累計
総供給高 ①+②+③	98.4	100.8	102.0	101.2	100.6
① 店舗	102.2	102.4	102.9	104.3	102.9
② 宅配	96.8	100.3	101.9	99.9	99.8
宅配のうち個配	97.9	100.9	103.1	101.1	100.7
③ その他供給高	88.2	92.2	92.7	94.1	91.6

※供給高とは売上高や販売額のことです。

※その他供給高は、店舗・宅配いずれにも分類できない供給（灯油・葬祭など）を計上しています。

※構成比は小数第二位を四捨五入しています。

※今回記載の過去月度の前年比は確定値です。先月以前のリリース記載の前年比（速報値）とは若干異なっておりますので、ご了承ください。

■今月の特徴

○8月度の総供給高は、前年比99.1%で4カ月ぶりに前年割れとなりました。

○店舗は、前年比103.6%で前年超えでした。物価上昇に加えて、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴う帰省客の増加などが影響しました。部門別では全部門が前年超えとなり、猛暑の影響で特に飲料、熱中症対策の日用品等が好調でした。

○宅配は、前年比97.2%で前年割れでした。新型コロナウイルス感染症の5類移行による移動の増加、お盆休みが取りやすい日まわりだったことなどから、都市圏を中心に利用が伸びませんでした。土用の丑は比較的好調で、週ずれの影響はあるものの、大きく前年超えとなる生協もありました。

以上

<お問い合わせ先>

日本生協連 広報部

TEL : 03-5778-8106